



でたん
2022.08.27

実演137回目
旗揚げ23周年記念興行

- 2000 花火
- 2000 落葉
- 2003 夏参り
- 2006 おかげさま
- 2015 手のなる方へ 2.0
- 2022 わーわー

おかげさま

今日のこの日を迎えられたのは
全て私の力なのです
なんてことは思いもしません
全て皆様のおかげさま
だからこれからも
ひとつよろしく
お願いしたいと思っています

花火

君はうちを捨てると云う
どんなに苦しくても
君は僕に助けると云う
君を助けるのが教えて欲しい
空に花火の跡はつかない
何か熱いにおいだけに
君が嘘をついたことも
後はもうないってことも
君は僕に何も云わない
誰を守りたいのか教えて欲しい

夏参り

少し暑くなったら
君のところへ
少し時間もかかるけど
君のとこまで
坂を登って歩いて
ちよっと空は広い
海とか 煙突とか
ここからはよく見えるだろう
いろんなところへ行くよ
君も知らないかも
少し暑くなったら
君のところへ

落葉

徐々に来る終わりはある
口を開ける暗闇
僕らの立つ地面は 思ったより揺れてる
独り行く ていたらしく
忘れ行く それが楽
僕の前にも後ろにも 道は出来てはいなかった
ふりだしには戻れないから あゝ
解らないでいいことは 今でも何だか解らない
理由の無い理由を いつも君は求めてる
走り行く まだ遠く
忍び寄る 秋の夜
故郷の秋は朽ち果てて 搾りカスの夕陽の中を
枯れ落葉ただ踏みしめるだけ



手のなる方へ2.0

寒い春の日思い出すよ 君のこと
変なおじさんを酔いながら眺めたね
全ては上手くいってると言う嘘
大丈夫だ あって言い合って
幸せがってるけど不幸せそう
酌み交わそう 今夜はリモートで
語り合おう ラインに乗せて
人を思うなら手を洗おう そつ世界は
手を洗う方へしか 行かないよ
暑い梅雨の日思い出すよ 君のこと
誰も居ない町を 画面越しに眺めたね
全ては嘘ばかりと言う嘘
眉間に皺を寄せあって
不幸がってて幸せそう
さあ歌おう 肩は組まずに
さあ踊ろう 距離を離して
人を思うなら手を洗おう そつ世界は
手を洗う方へしか行かないよ
さあ手を洗おう
さあ手を洗おう
人を思うなら手を洗おう そつ世界は
手を洗う方へしか行かないよ

わーわー

そんなに知りたくも無いことを わーわー言ってる
そんなに片が付かないことも わーわー言ってる
ああ また 少しうるさい
ああ また どうも苦しい
わーわー どうしてこんなに 聴こえてくるのか
いつの頃からこんな風に 誰かがつぶやく
いつのことだからかわからないことも 探して語りう
ああ また どうもうるさい
ああ また 少し苦しい
わーわー どうにもここから 出て行けないのか
疲れた疲れたと 言ったために疲れて
笑った笑ったと 言ったために笑って
わーわー ずっと聴こえる 夢に出てくる
わーわー どうしてこんなに 聴こえてくるのか

でたんの次回ライブは 2022年10月 碑文谷APIA40にて